

手をつなぐ
鹿島育成園だより
 夢を語り夢をかなえる

編集者 高橋 英一

法人本部・生活支援センター
 〒314-0016
 茨城県鹿嶋市国末1539-1
 TEL 0299(82)6464
 FAX 0299(83)3261

鹿島育成園(児童寮及び育成寮)
 〒311-2401
 茨城県潮来市大賀438-4
 TEL 0299(66)3439(代)
 FAX 0299(66)3431

<http://www.kashima-ikuseien.com/>
 mail:kaikusei@eagle.ocn.ne.jp

定価 100円

夏祭り



卒業生の帰省

園長 高橋 英一

今年の3月に鹿島特別支援学校の高等部を卒業し、6月から青森県の外ヶ浜町に在る「かもめ苑」で生活している濱野君が8月20日から児童寮に帰省した。

育成園から私と複数の職員で往復公用車を使つての帰省であった。21日には児童寮のバーベキューに参加した。濱野君が小学部の時に担当であった元職員の菅谷さんも都合を調整して参加してくれた。一年先輩で一番仲の良かった元寮生藤永君も参加して、二人とも楽しそうにしていた。22日には私と三人で昼食を摂り、藤永君も濱野君も育成園で成人式のお祝いをして欲しいとの事であった。濱野君は時々育成園に帰ってきたいと思うそう、いつかは育成園のグループホームで生活することが希望だと話していた。

藤永君や濱野君の様に出身地に関係者がいない為、帰省できない卒業生が何人かいる。育成園はいつでも気軽に帰る事ができる彼らの実家でありたいと思う。



研修報告

「伝わる」ってなにが?

広報誌講座

育成寮 生活支援員 幡谷匠

8月1日にセキシヨウ・ウエルビーイング福祉会館で行われた講座に参加しました。

研修では、広報誌やチラシ等を作成する際の基礎的な技術を学びました。

広報誌やチラシには、Z型・N型のレイアウトが基本となります。左開きの場合はZ型、右開きの場合は、N型で文字や写真をレイアウトする事が基本となります。

また、SNSやホームページの活用についても学びました。広報誌やチラシを発行する際には、法人へ繋がるホームページは、法人へ繋がるホームページ二次元コードを載せることで多くの人にホームページを見て頂く事ができるとアドバイスを頂きました。

二次元コードを作成しましたので是非ご覧ください。

ホームページの二次元コードはこちら



新人職員研修

育成寮 生活支援員 高崎利昭

千里の道も一歩から【老子】

6月と7月に福祉における新人職員研修を受講。

正に支援員としての学びの第一歩を踏み出しました。

研修では、福祉の制度、歴史をはじめ、職場での立ち振る舞いや職場の理念を理解すること、利用者や接する方々に対し、感謝の心、謙虚な心、共感できる心を持つことなど、福祉に携わる者としての基本中の基本を学びました。

この生涯に一度の『新人研修』を受け個人的に考えたことがあります。「福祉」とはなんでしょか? 「福祉」とは広辞苑で検索すると、『幸福』『公的扶助やサービスによる生活の安定、充足』であり、漢字の「福」の字も「祉」の字も「幸い」を意味するそうです。この意味を知り、自分にこう問いかけます。『いま目の前にいる利用者を幸せに出来るているのか? 少なくとも寄り

添えているのか?』…。ただ、別角度から考えると、これは永遠の課題であり、知る為に常に学び続けなくてはいけないのかも知れません。

しぐるるや しぐるる山へ

歩み入る【種田山頭火】

学びを忘れず、時雨にうたれども歩んでいこうと思います。



災害に向け

児童寮 児童指導員 坂本 信也

ZOOMにて、施設における災害に向けた備えを学びました。そこで重要だと感じた事は、外部の力の活用です。

施設が被災すると職員のマンパワーはどうしても不足してしまいます。外部の力を活用する事が必要になると思います。外部の力を活用するには、事前準備が大切です。普段の災害避難訓練を、近隣の複数の施設で行っている例もあるそうです。

また、普段から近隣のお祭り

に参加したり、公園などを清掃したり、施設に対する近隣住民の方の認知度を高めておく必要があります。さらに、同じ法人内での助け合いも大事です。ただ、被災してしまうと電話が使えなくなってしまう事があります。その為、SNSなど他の方法での連絡手段を普段から確保しておくべきだ、との事でした。また、今まで考えていなかった事もテーマになっていました。それは、トイレの凝固剤が必要、という事です。仮設トイレはすぐに臭いの問題が起きてしまうそうです。その解決の為に凝固剤が必要になります。普段からの事前準備を徹底する事が、災害に向けた備えに重要だと強く感じました。

Instagram



利用者さんの日常をお知らせいたします



KASHIMAUKUSEIN

インスタグラムの二次元コードはこちら



センター長 堤 玲

まつぼっくりでは、年に数回センターに登録している在職者を対象に、交流会を開催しています。さて、今回の交流会は、7月27日及び8月24日。鹿嶋市で行われているスポーツイベント（鹿嶋市で毎月開催）に参加する形で行いました。働くうえでも健康の維持は大切であることとを、スポーツ体験を楽しみながら理解してもらおう目的です。これをきっかけに関心が生まれたら、一人でも仲間を誘ってでも各自が自主的に行動（今後のスポーツイベントに参加等）してほしいと期待しています。



グループホーム便り

生活支援員 枝 典子

今年の夏は異常な暑さに見舞われ、体調を崩された方もいらっしゃるかもしれません。高齢の方が増えない活動を検討した上で、食事会と映画鑑賞を行いました。食事会は、夏の定番のウナギを食べに行きました。食べ始めたと同時に「美味しい〜」との声があちこちから。映画鑑賞は、見たかった映画との事もあり「面白かった〜良かった〜」と皆さんが言ってくれました。どちらの行事も、利用者さんの喜ぶ顔が見られて、こちらも嬉しくなり、次の行事も喜んで頂ける事を利用者さんと一緒に今から考えようと思っています。



主任 磯野 礼子

「キレイになって心も晴ればれ!!」今年度より、就労継続支援B型で地域の方々からの依頼を受け、除草作業を行っています。酷暑の中、利用者・職員で力を合わせ綺麗になった時の気持ち良さは格別です！



除草前

除草後



*紙面に記載されている個人情報、ご本人または保護者様の了承を得て掲載しています。

寄付をお願いします

ご家庭で眠っている“タオル”はありますか？

サイズ・色・柄・文字入りなど
どんなものでもかまいません。



移動販売車“とくし丸”での買物を実施しました





児童寮 指導員

山崎 広美

みなさんは登山をした事がありますか？

私は社会人になって少し経った頃、初めて登山をしました。体を動かすことが好きなので、仲のよいメンバー

と話をしながら登るのはとても楽しいです。大きな岩や急な斜面を登ったり、時にはロープを使わないと下りられないような岩を下りたりするのは大変です。しかし、標高の高い山になると高い木々が生えてこない森林限界を越えます。それを越えた後の景色はとても広く、遠くまで見渡せ、登っている途中も絶景で何度登っても感動します。

自分自身の環境が変わり、山に行く機会は減ってしまいました。が、今後も登山を続け、児童寮の子どもたちのパワーに負けないよう、心も体も強くなりたいたいと思います。

厨房から



栄養士 青木 幸愛

今年の夏も本当に暑かったです。夏が苦手な私にとつて、毎年上がり続ける気温には辟易するばかりです。

9月になり爽やかな風が吹き、秋の訪れをやつと感じられるようになると「天高く馬肥ゆる秋」お腹が空いて仕方がない。さあ秋刀魚や栗はいつ出回るかな。利用者さんも喜ぶだろうな。どんな料理にしたら美味しいかな。美味しかったよ。また作ってね。その言葉が嬉しくてこの仕事を続けているのかもしれないです。



新任職員紹介



児童寮 支援員 大内 悠

まだ何も分からず、ご迷惑をおかけしますがよろしくお願ひします。



育成寮 支援員 池田 由輝

一から学ばせて頂きながら、早く皆様力になれるよう頑張ります。宜しくお願ひ致します！



9/6 花火大会

交流会

障害者就業・生活支援センター

まつぼっくりの交流会を行います。お気軽にお立ち寄りください。

10/6(日) 鹿嶋まつり みんなの広場にお越しください

行事予定

寄付・寄贈・招待 山口様 (茨城県)

- 9月 14日 育 ゆうあいスポーツ大会
- 15日 育 面会日
- 未定 児 お月見会
- 10月
- 6日 児 鹿嶋まつり
- 6日 なかぼつ 交流会
- 13日 育 歌謡ショー
- 17日 育 福祉のつどい
- 20日 育 面会日
- 22日 育 歌謡ショー



編集後記

学校と子ども園は7月下旬から休みにはいりましたが、溶連菌に感染した児童や、体調を崩してしまった児童がいて、イレギュラーな事が多くあった夏休みでした。これから寒くなっていくと、インフルエンザ等の感染症が心配です。(坂本)

*紙面に記載されている個人情報、ご本人または保護者様の了承を得て掲載しています。